VASO

microSD カード対応 IC レコーダー

VR106

<< 取扱説明書・保証書 >>

⚠ 重要

本製品は microSD カードをメモリとして使用する製品となります。メモリは内蔵していないため、本製品を正常に使用するためには microSD カードをご用意して頂く必要がございますが、本製品には microSD カードは標準では添付されておりませんのでご注意ください。

安全に正しくお使い頂くために

この度は本製品をご利用頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品を正しくご利用頂くための基本的なお取り扱い方法などが記載されております。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになって、正しく安全にお使いください。

本製品の取り扱いについて

〇製品の汚れを拭き取る際、濡れた布や強い洗剤を含む布を使用しないでください。
〇分解や改造をしないでください。
〇機器が故障したり、金属物が入ったりすると、火傷や感電、火災の原因となります。
〇故障の原因となりますので、製品を落としたり衝撃を与えたり、また、液晶画面を強く押したりしないでください。
〇音量を上げすぎないでください。大音量で長時間続けて聴くと、聴力に影響を与える可能性があります。

〇クレジットカード・キャッシュカードなどの磁気を帯びた物をスピーカーに近づけないでください。相互故障の原因となります。
〇水に濡らさないでください。
〇航空機内や病院など電子機器の使用を禁止された場所では使用しないで下さい。電子機器や医療用機器へ影響を与えることがあります。
〇小児の手の届かないところに保管してください。
〇以下のような場所には保管しないでください。故障や事故の原因となります。
・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所
・火気付近
・気温の低すぎる場所
・浴室などの湿度の高い場所
・ほこりの多い場所

免責事項

〇修理、その他による原因で消去されてしまった録音内容、データについては、当社は一切の責任を負いかねます。
〇製品の故障、誤動作などの要因により生じた、録音の消失や無録音などにおいて発生した損害などの付随補償については、当社は一切の責任を負いません。
〇製品の誤った使用により生じた損害、著作権の侵害などによる請求には、当社は一切の責任を負いません。

録音についてのお願い

録り直しのできない録音をする場合は、必ず事前に録音テストを実施してください。また重要なデータは、必要に応じてパソコンにコピーを保存しておいてください。

目次

1. 製品各部の名称

① [🎙]USB 端子
② [MODE]モード/リピート/VOR ボタン
③ [◀+]音量＋ボタン
④ [|◀◀]巻き戻し/前選択/削除ボタン
⑤ [◀-]音量－ボタン
⑥ [▶▶|]早送り/次選択ボタン
⑦ [▶/II]再生/停止/一時停止/電源ボタン
⑧ [🎤]マイク/Line in 端子
⑨ ストラップホール
⑩ 内蔵マイク
⑪ [🎧]イヤホン端子
⑫ [REC]録音スイッチ
⑬ [ON/OFF]電源スイッチ
⑭ [▬]microSD カードスロット
⑮ 録音ランプ
⑯ 液晶画面
⑰ 内蔵スピーカー

2. 液晶表示の説明

① 再生モードを表示します。
② バッテリーの残量を表示します。
③ VOR 機能を ON にすると点灯します。
④ リピートモードを表示します。
⑤ 再生や録音の状態を表示します。
⑥ ファイル番号／ファイル総数、または音量の大きさを表示します。
⑦ 録音と再生の時間を表示します。（時：分：秒）

3. その他の液晶表示の説明

「NO SD」 microSD がセットされておりません。
「NO FILE」 再生可能なファイルがありません。
「FULL」 microSD カードのメモリが一杯です。
「USb」 USB 端子で接続しています。

4. 充電する

当製品は、内蔵バッテリー電池を使用しています。お使い頂く前にはまずバッテリーを充電してください。
充電は製品付属の USB ケーブルを使って本体の【①[🎙]USB 端子】とパソコンの USB ポート、または AC アダプター（オプション品）と接続すると、自動的に充電が始まります。

5. 電源を入れる

電源が OFF の状態で【⑬[ON/OFF]電源スイッチ】を ON の位置にスライドさせると、画面に「OPEN」と表示され、しばらくすると、電源が ON になり、待機状態となります。
なお、【⑬[ON/OFF]電源スイッチ】が ON の位置で、電源が OFF になっている場合は、その状態で【⑦[▶/II]電源ボタン】を短押しすれば、電源が ON になります。
※電源を ON にしたときに、【⑫[REC]録音スイッチ】が ON の位置になっていると、電源が ON になった直後に録音が開始されます。

6. 電源を切る

電源が ON の状態で【⑬[ON/OFF]電源スイッチ】を OFF の位置にスライドさせると、電源が OFF になります。
また、電源が ON の状態で、待機状態（録音や再生をしていない状態）の時に【⑦[▶/II]電源ボタン】を長押ししても、電源が OFF になります。
なお、待機状態のまま、ボタン操作をしない状態が約2分間継続すると、本製品は自動的に電源が OFF になります。
※長時間製品を使用しない時は【⑬[ON/OFF]電源スイッチ】を OFF の位置にスライドしてください。

7. microSD カードをセットする

本体側面の【⑭[▬]microSD カードスロット】に、本体に表示されている microSD カードの向きを確認しながら、microSD カードをカチッと音がするまで挿入します。
microSD カードを取り出すときは、microSD カードがスロットにセットされている状態で、カチッと音がするまで更に押し込むと、microSD カードが押し出されます。
※本製品には microSD カードは標準では添付されておりません。
※故障の原因となりますので、microSD カードがスロットにセットされている状態では、microSD カードを無理に引っ張り出さないでください。

8. 録音を開始する

まず、本体に microSD カードがセットされていることを確認します。
電源が ON の状態で【⑫[REC]録音スイッチ】を ON の位置にスライドさせると、録音が開始します。録音が開始すると、画面に「●」が表示され、【⑮録音ランプ】が点灯します。
なお、外付けマイクまたはラインインで録音する場合は、【⑧[🎤]マイク/Line in 端子】に機器を接続してから録音を開始してください。
※microSD カードがセットされていないと録音はできません。
※microSD カードに空きメモリ容量がないと録音はできません。

9. 録音を一時停止する

録音をしている状態で【⑦[▶/II]一時停止ボタン】を短押しすると、録音が一時停止します。録音が一時停止すると、画面の「●」が点滅します。
録音が一時停止している状態で、再度【⑦[▶/II]一時停止ボタン】を短押しすると、録音が再開します。
※一時停止状態が約2分間継続すると、本製品は自動的に録音を終了し、電源が OFF になります。

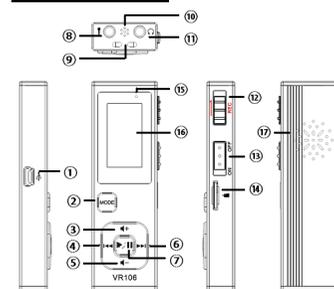
10. 録音を終了する

録音をしている状態で【⑫[REC]録音スイッチ】を OFF の位置にスライドさせると、録音が終了します。

11. 録音可能時間を確認する

待機状態（録音や再生をしていない状態）の時に【[◀-]音量-ボタン】を長押しすると、画面におおよその残り録音可能時間が表示されます。
※表示例：「136:39」→残り約 136 時間 39 分の録音が可能です。

12. 再生モードの切り替え

本製品には、録音したファイルを再生する「録音再生モード」（DVR）とパソコンからコピーした MP3 や WMA などの音楽ファイルを再生する「音楽再生モード」（▬）の2つの再生モードがあります。

待機状態（録音や再生をしていない状態）の時に【②[MODE]モードボタン】を短押しすると、再生モードを切り替えることができます。

13. VOR 機能を設定する

VOR 機能とは、録音中に無音状態を検知すると、自動的に録音を一時停止することにより、無音録音を防止し、使用するメモリ容量を節約する機能です。
VOR 機能を ON にするには、録音再生モード（DVR）で【②[MODE] VOR ボタン】を長押しします。VOR 機能が ON になると、画面に「VOR」が点灯します。
VOR 機能を OFF にするには、録音再生モードで【②[MODE] VOR ボタン】を長押しします。VOR 機能が OFF になると、画面に「VOR」が消灯します。
※「音楽再生モード」では VOR 機能を設定することはできません。

14. ファイルを選択する

待機状態（録音や再生をしていない状態）の時に【⑥[▶▶|]次選択ボタン】または【④[|◀◀]前選択ボタン】を短押しするとファイルを選択することができます。
なお、再生中または再生一時停止中に【⑥[▶▶|]次選択ボタン】を短押しすると次のファイルに、【④[|◀◀]前選択ボタン】を短押しすると前のファイルに移ります。

15. 再生を開始する

再生したいファイルを選択し、【⑦[▶/II]再生ボタン】を短押しすると再生が開始します。再生が開始すると、画面に「▶」が表示されます。

16. 再生を一時停止する

再生をしている状態で【⑦[▶/II]一時停止ボタン】を短押しすると、再生が一時停止します。再生が一時停止すると、画面に「II」が表示されます。
再生が一時停止している状態で、再度【⑦[▶/II]一時停止ボタン】を短押

しすると、再生が再開します。
※一時停止状態が約2分間継続すると、本製品は自動的に再生を終了し、電源が OFF になります。

17. 再生を終了する

再生中に【⑦[▶/II]停止ボタン】を長押しすると、再生が終了します。

18. 早送りする

再生中に【⑥[▶▶I]早送りボタン】を長押しすると、押し続けている間は早送りします。ボタンを離すと、通常の再生に戻ります。
※早送り中に音は出力されません。

19. 巻き戻しする

再生中に【⑦[I◀◀]巻き戻しボタン】を長押しすると、押し続けている間は巻き戻しします。ボタンを離すと、通常の再生に戻ります。
※巻き戻し中に音は出力されません。

20. リピート再生する

再生中に【②[MODE]リピートボタン】を短押しすると、リピートモードを変更することができます。
【②[MODE]リピートボタン】を短押しするごとに、リピートモードに合わせて画面のアイコンが変わります。
アイコンの意味は下記の通りです。
「NOR」通常再生
「 」一曲リピート
「 」全曲のリピート（フォルダリピート）

21. 再生音量を調節する

ファイルの再生中または、待機状態（録音や再生をしていない状態）の時に【③[◀+]音量+ボタン】を短押しするごとに音量が大きくなり、【⑤[◀−]音量−ボタン】を短押しするごとに音量が小さくなります。

22. ファイルを削除する

⚠ 重要

> 一度削除されたファイルは復元させることはできません。選択されているファイルをよく確認してから、慎重に削除を実行してください。

再生が停止している状態で、削除するファイルを選択し、【④[I◀◀]削除ボタン】を長押しすると画面に「dEL」と表示され、その下段に「YES」と表示されますので、その状態で【⑦[▶/II]再生ボタン】を短押しすると選択したファイルが削除されます。
なお、削除をキャンセルする場合は、「YES」が表示されている状態で【④[I◀◀]前選択ボタン】または【⑥[▶▶I]次選択ボタン】を短押しすると、表示が「YES」から「NO」に変わりますので、その状態で【⑦[▶/II]再生ボタン】を短押しすると削除をキャンセルすることができます。

23. パソコンに接続する

本製品に microSD カードをセットした状態で、付属の USB ケーブルで、側面の【①[USB]USB 端子】とパソコンの USB ポートを直接接続すると、自動的に必要なドライバがインストールされ、パソコンの OS にリムーバブルディスクとして認識されます。接続の準備が完了すると、画面に「Usb」と表示されます。OS に認識された後は、一般のリムーバブルディスクとしてファイルのドラッグ＆ドロップなどの操作によってファイルのコピー、削除、移動を行うことができます。
※本製品に microSD カードがセットされていないと、パソコンの OS にはリムーバブルディスクとして認識されません。
※本製品とパソコンを USB ハブなどの中継機器を経由して間接的に接続する場合は正常に動作できないことがございます。
※データ破損の原因となりますので、接続の準備中またはデータの転送中は絶対に USB ケーブルを外したり、接続を解除したりしないでください。
※パソコン接続中に【⑦[▶/II]再生ボタン】を押すと、接続が解除され、待機状態となります。
※対応するパソコンの OS 以外の OS、および自作パソコンでの動作保証はございません。

24. パソコンから録音ファイルを確認する

本製品がパソコンの OS にリムーバブルディスクとして認識されると、パソコン内のファイルを見るように、本製品に録音されているファイルをパソコン上から確認することができます。
録音されているファイルはリムーバブルディスク内の「RECORD」フォルダに保存されています。

25. 録音したファイルをパソコン上で再生する

本製品で録音した音声ファイルは汎用的な WAV フォーマットのため、パソコン上の音楽ファイルのように Windows Media Player(R)などの一般的なアプリケーションから再生することができます。

26. データの転送

本製品ではパソコンとのデータ転送においては特別なマネージャソフトを必要としないため、ファイル操作はパソコン内のファイルを操作するように、Windows(R)のエクスプローラーからドラッグ＆ドロップなどの操作で簡単に行うことができます。
なお、録音ファイルの他、Excel(R)や Word(R)などの一般的な任意のデータも転送することが可能ですが、本製品の動作に影響しますので、「RECORD」フォルダ内には録音データ以外のデータを転送しないでください。
※データ破損の原因となりますので、テータの転送中は絶対に USB ケーブルを外したり、接続を解除したりしないでください。

27. パソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外すときは、データ転送をしていない状態で、一般の USB メモリと同じように、必ずパソコン上でアンマウント（ハードウェアの安全な取り外し）操作を実行した後に取り外してください。パソコンとの接続が解除されて暫くすると、待機状態へ戻ります。

28. 故障かな？と思ったら

●電源を ON にした時、液晶画面が完全に表示されない。または電源が入らない。
これは、頻繁なボタン操作や誤った操作によって、プログラムエラーが発生している可能性があります。これらの現象はフォーマットをすることで回復する場合がありますが、フォーマットをすると本製品内の全てのファイルが削除されてしまいます。フォーマットをする前に、必要なファイルはパソコンに保存しておいてください。

●電源をONにした時、ボタン操作が反応しない。
電源をONにした後、本製品が完全に動作するまで数秒必要です。完全に起動するまでしばらくお待ちください。

●数秒で電源がOFFになってしまう。
充電が不足している可能性があります。充電後、再度お試しください。

●バッテリーの持続時間が短い。
フル充電した後の充電池は、約 9 時間持続します。（録音、またはイヤホン使用時の音楽再生の場合）
なお、本製品を長い期間使うと、バッテリーの持続時間はだんだん短くなります。また、もし長い間本製品を使わなかった時は、使用前にフル充電してください。

●再生しても音声が聞こえない。
音量が小さくなっている可能性があります。音量を大きくしてください。または、再生しているファイル自体の音が小さい可能性があります。

●時々、パソコンとの接続が受け付けられなかったり、中断されたりする。
主に、パソコンとのデータのやり取り中に USB 接続を切断した場合に発生します。これらの異常を避けるために、データ転送やフォーマットの途中では、絶対に本製品をパソコンから切断しないようにしてください。

●MP3 の音楽ファイルが正常に再生されない。または、本製品の電源が ON にならない。
厳密に言うと、MP3 は「MPEG I Layer3 」規格によって圧縮された音楽ファイルで、現在、多くの MP3 音楽はこのフォーマットです。
互換性の無い MP3 形式の音楽ファイルを再生しようとしても、再生できなかったり動作エラーが発生したりする時があります。その場合、パソコンから互換性の無い音楽ファイルを削除することで、本製品は正常に操作できるようになります。

● ［REC］スイッチをスライドしても録音が開始されない。または録音が突然止まってしまう。
本製品にセットしている microSD カードの空き容量が無くなっている可能性があります。ファイルをいくつか削除するか、パソコンにファイルを移動するなどして、空き容量を増やしてください。

●容量の大きな録音ファイルを選択した時、 本製品の反応が遅くなる。
容量の大きな録音ファイルを選択すると、その録音ファイルを認知するまでに少し時間が掛かります。例えば、容量が200MBの録音ファイルを認知するには、約10秒必要になります。より大きなファイルになると、認知するまでの時間がより長くなります。

●パソコンに正常に接続できない。
USB ケーブルが、正しく接続されていない可能性があります。USB ケーブルの状態を再度ご確認ください。

29. 主な仕様

項目	仕様
最大録音ファイル数	99 ファイル
録音フォーマット	WAV
録音ビットレート	64kbps
録音可能時間の目安	1GB:約 35 時間、2GB:約 70 時間
周波数特性	500Hz～3,500Hz
音楽再生フォーマット	MP3(MPEG1/2/2.5 AUDIO LAYER 3)/WMA
再生可能レート	WMA:32～192Kbps、MP3:8～320Kbps
SD 規格	SDHC
内蔵マイク	モノラルコンデンサマイク
スピーカー最大出力	300mW（16Ω）
端子	イヤホン（直径 3.5mm）、マイク/Line in（直径 3.5mm）、USB
サイズ	約 89×29×12.5mm
質量	約 32g
動作環境	0℃～40℃
電源	内蔵リチウムイオンバッテリー
充電方法	USB 充電
電池持続時間	約 9 時間（録音またはイヤホンで再生した場合）
充電時間	約 3 時間（USB 充電器使用時）
対応 OS	Windows 2000/XP/Vista/7
データ転送速度	USB 2.0
生産国	中国
付属品	イヤホン、USB ケーブル、取扱説明書（保証書）

※使用環境等によって異なりますので、各数値は目安となります。
※本仕様、及びデザインは、製品の性能向上のため、予告無しに変更することがございます。

保証規定

1. 保証期間中に取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無償保証をさせて頂きます。
2. この保証書は、本製品の直接購入者に限って適用されるものであり、他人に譲渡することはできません。また個人取引などで購入された商品は保証の対象外となります。
3. この保証書は、本製品が組み込まれるユーザー側のコンピュータ、ハードウェア、その他の関連システム構成などに起因する何らかの互換性を保証するものではありません。
4. 次の各項のいずれかに該当する場合、保証期間中でも保証の責任を負わないものとします。
   ◎保証書のご提示がない場合
   ◎保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの及び販売店名の表示のない場合
   ◎お客様によるお買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の衝撃による故障
   ◎火災、地震、水害、落雷、その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   ◎接続しているほかの機器に起因して生じた故障及び損傷
   ◎商品の故障等によって生じた他の機器への影響やデータ損失などの損害
   ◎当社以外での改造、調整、部品交換などをされた場合
   ◎説明書の記載の使用方法、注意に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷
   ◎消耗品類の交換
   ◎当社で不具合の確認が取れなかった場合
   ◎外傷が酷い、付属品などが揃っていない場合
   ◎メーカー保証書があるにも関わらず紛失している場合
5. 交換、修理後の製品の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日とします。
6. この保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。
7. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
8. この保証書は、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、本製品の使用または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含む）に関して当社は一切の責任を負わないものとします。

※この保証書は、保証規定に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書

本書は、保証規定内容により、下記の保証期間中に故障が発生した場合に無償修理させて頂くことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、当社まで修理のご依頼の上、本書をご提示ください。
※故障の起因がお客様の過失による場合は、有償対応となりますので予めご了承願います。

製品名	VR106	
保証期間	■12 ヶ月間	
ご購入日	年　　月　　日	
お客様情報	お名前	
	ご住所	〒
	ご連絡先	
	E-mail	
販売店情報		

アクセルトレーディング株式会社
〒532-0011　大阪府大阪市淀川区西中島3-14-9　三好第3ビル　302
サポート ID 登録用 URL ： http://www.accel-trade.com/support/entry.html
よくあるご質問とご回答 ： http://www.accel-trade.com/support/faq.html
E-mail ： support@accel-trade.com